

「財政健全化基本方針(案)の骨子」

八月二十日に県から出された「財政健全化基本方針(案)の骨子」では、今後も引き続き給与カットを行うことが示された。今回は、要点だけはあるが、九月中旬には、カット率、期間なども示される見通しである。

県財政は、非常に逼迫した状況が続いており、給与の6%カットが今年度延長して行われている。県は、五月に有識者で構成される「改革推進会議」を設置し、この会から八月八日に「県財政の健全化のための提言」が提出された。また、八月九日には、県庁の若手職員有志のグループから「財政改革のため提言」が提出された。

こうした提言を踏まえて九月中旬には「財政健全化のための基本方針(案)」が出される見通しである。このほど県から示されたのは、改革を進めるにあたっての基本的な考え方、骨子である。

県財政は、現状のままでは三年後に基金が枯渇するという状況にある。そこで、概ね十年後において、一定程度の規模の基金を確保した上で収支均衡の状態にしたい考えである。このため、平成二十年度から平成二十三年度までの四年間を集中改革期間とし、抜本的な改革を集中して実行していく。具体的な取り組みとして、①行政の効率化・スリム化、②事務事業の見直し、③財源の確保等があがっている。

△総人件費の抑制▽

- ア 職員定数削減計画の上乗せ
- イ 手当の見直し
- ウ 給与の特例減額(給与カット)の継続

一番気になる給与カットについては、率、期間ともに現段階でははっきりしていない。九月中旬に出される「基本方針」でこれらがあきらかになる。

私たち教職員は、日々プライベートの時間を削って、明日の島根を担う子供たちのため職務に専念している。しかし、職務内容は、複雑・多岐にわたる、多忙感が増している。このことは職員団体として、しっかりと県に伝えていきたい。



県教員採用試験対策 講師研修会開催

8月26日(日)、出雲市内において「第4回講師研修会」を開催した。当日は、個人面接や模擬授業の研修を行った。奥井副所長からは、「ぶれない指導が大切、是非頑張ってもらいたい。教員としての確たる信念をもって臨んでほしい」と話があった。講師の皆様、ご健闘をお祈りします。



挨拶をする奥井副所長

学校紹介

津和野町立日原小学校

清流高津川のせせらぎが聞こえる自然豊かな土地に私たちの日原小があります。全校119人の子ども達は、皆素直で、元気のよいあいさつを校舎いっぱい響かせています。

1階の給食室からは、お昼前になるとおいしそうな香りがプーンとただよってきて、日原っ子の元気の源となっています。

- ・平成20年度 県教研鹿足大会 授業公開会場校です。
- ・生活科、体育科の研究に取り組んでいます。

出雲市立北浜小学校

北浜小学校は十六島湾に面し、教室から海の見える学校です。全校児童63名で夏には釜浦海岸で磯遊びをし、みんなで採ったベ貝で汁を作って食べたり、魚やカニをとったりして遊びます。冬には高学年の児童が十六島海苔つみの体験も地域の方と一緒にします。海の自然に恵まれた、全校が仲のいい学校です。

会員の皆様からの「学校紹介」、「実践紹介」をお待ちしています。どうぞよろしくお願い申し上げます。